

11月29日はノウフクの日

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

のうふくれんけい 農福連携



農業を通じて、誰もが活躍できる社会へ

農福連携とは、障害を持った人をはじめとする多様な人たちが農業分野で活躍することを通じて、農業の発展とともに、自信や生きがいを持って社会参画することを実現する取組です。

農業・農村の課題

- 農業を支える働き手の確保
- 荒廃農地の解消

福祉(障害者)の課題

- 障害者の働く場の確保
- 賃金(工賃)の引き上げ

林業 水産業への広がり

高齢者 生活困窮者 犯罪をした者
ひきこもりの状態にある者 等への広がり

多様な人たちが、生きる力や可能性を最大限発揮できる
地域共生社会の実現に貢献します

農福連携について知りたい方は、まずこちらから！！

農福連携ガイドブック



▲農福連携ガイドブック

はじめよう！農福連携 —スタートアップマニュアル—



▲農福連携スタートアップマニュアル

はじめよう！農福連携 —スタートアップマニュアル—



▲農福連携スタートアップマニュアル (for local governments and JA)

農福連携等事例集 (令和6年度版)

令和7年4月
農林水産省 農村振興局 農福連携推進室

▲農福連携等事例集

農林水産省HP
において、各種
パンフレット・
マニュアル、
取組事例など
公開中▶▶▶



もっともっとノウフク2025

11月29日の「ノウフクの日」を中心とした、11月1日(土)から12月31日(水)までの期間を「もっともっとノウフク2025」として、全国各地で農福連携の更なる普及・啓発を目的としたイベントが開催されます。

ぜひ、この機会にイベント参加を通じて農福連携の魅力に触れてみませんか？

各地で行われるイベント一覧はこちらからご覧いただけます▶▶



農林水産省HP
「11月29日はノウフクの日！」

ノウフクJAS (障害者が生産行程に携わった食品及び観賞用の植物の日本農林規格)

ノウフクJASは、**障害者が生産行程に携わった生鮮食品、これを原材料とした加工食品、障害者が生産行程に携わった観賞用の植物を規格化**したものです。

ノウフクJASの商品は、エシカル消費(地域の活性化や雇用などを含む、人・社会、地域、環境に配慮した消費行動)に関心のある消費層への訴求が期待されます。

エシカル消費の要素※

人・社会

地域

環境

農福連携の商品の特徴

障害者の自信や生きがいの創出

地産地消への貢献

環境等に配慮した持続可能な農業の推進



※消費者庁「エシカル消費特設サイト」を参考に作成

▶農林水産省HP「ノウフクJAS」

農福連携等応援コンソーシアム

「ノウフク・アワード」の選定による優良事例の表彰・全国への横展開や、農福連携等を普及・啓発するためのイベントの開催、農福連携等に関する情報提供などを行っています。

参加省庁

農林水産省 厚生労働省
法務省 文部科学省

会員・賛助会員

経団連、JA全中など 620 団体

※2025年10月末時点

国・地方公共団体、関係団体等はもとより、
経済界や学識経験者など、さまざまな関係者を
巻き込んだ国民的運動として
展開しています。

入会無料

コンソーシアムの主な活動
「ノウフク・アワード」



農福連携の優れた取組を
ノウフク・アワードとして表彰し、
農福連携の国民運動としての機運を高め、
全国的な展開につなげることを目指します。

▶次に1つでも当てはまる場合はぜひ入会のご検討を！

- 農福連携についての情報が知りたい
- 農福連携の取組をより充実させたい
- 将来、農福連携に取り組みたい
- 他の農福連携実践者と交流を行いたい

お問い合わせ

▶農林水産省 農福連携推進室

電話:03-3502-0033/メール:noufuku@maff.go.jp

▶一般社団法人 日本基金

電話:(11/30まで)03-5295-0070 ➡(12/1から) 03-3518-5196

メール:info@nipponkikin.org

農福連携等応援コンソーシアムについて

▶会員・賛助会員の特典

- ☑ 全国各地の農福連携関連情報を随時提供！
- ☑ 会員を対象としたセミナーやイベントへの参加を通じ、会員同士の交流や、優良事例をいち早くキャッチ！
※年度によりイベント等の実施内容は異なります
- ☑ 事務局から提供する農福連携ポスター等のデータ利用が可能！

▶農林水産省HP



▶ノウフクWEB



※規約、入会のご案内・申込書の
ダウンロードはこちらから！

※2025年10月末時点版